

さっぽろっ子「学び」のススメ

～学校も、家庭も「まほうのかいわ」で習慣づくり～

さっぽろっ子「学び」のススメ

子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。
大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。
学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める
共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。

さっぽろっ子「学び」のススメは、
子どもと家庭、子どもと学校、学校
と家庭をつなぐとともに、子ども
の権利を大切にします。

学校も、家庭も、**まほうのかいわ**で習慣づくり

ま

学んだことを
一緒に振り返り
ましょう。

ほう

方法を一緒に
考えましょう。

の

伸びを認め、
ほめましょう。

かい

改善に向けて、
生活を一緒に振り
返りましょう。

わ

わからないこと、
できないことに
挑戦できるよう
励ましましょう。

SAPP
RO

札幌市教育委員会

SAPP
RO

令和3年度 札幌市教育委員会

こんなことは、ありませんか？

宿題は終わったの？
早くやってしまいなさい。



ゲームばかりやっていないで、勉強しなさい！



何度言ったら分かるの！
まったく…!!!

お母さんがいつも
言ってるでしょ!?





習慣づくりが重要！



自分で



小さい頃は何でも一緒に
やってあげていたのに...



一緒に



札幌市の子どもの課題

「新しく習ったことは、
くり返し練習する」
「普段から計画を立てて
勉強する」意欲の向上

敏捷性や
持久力の
向上

運動する子と
そうでない子の
二極化の改善

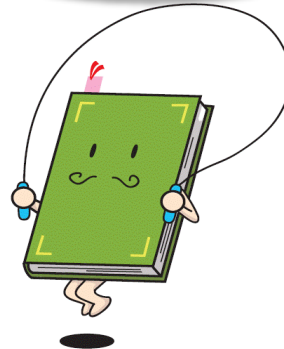
スマホや
テレビの
時間の短縮

健康のための
食事や睡眠へ
の関心の向上

学習習慣



運動習慣



生活習慣



「学び」のススメ発行の趣旨

学校、家庭が一体となった

「学ぶ力」 「健やかな体」 「豊かな心」

育成のための**習慣づくり**の推進

さっぽろっ子「学び」のススメ

さっぽろっ子「学び」のススメは、子どもと家庭、子どもと学校、学校と家庭をつなぐとともに、子どもの権利を大切にするものです。

子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。
大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。
学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める
共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。



学校も、家庭も、**まほうのかいわ**で習慣づくり

ま

学んだことを
一緒に振り返り
ましょう。

ほう

方法を一緒に
考えましょう。

の

伸びを認め、
ほめましょう。

かい

改善に向けて、
生活を一緒に振り
返りましょう。

わ

わからないこと、
できないことに
挑戦できるよう
励ましましょう。



SAPP
RO

札幌市教育委員会

さっぽろ市
02-S02-20-332
R2-2-267

札幌市の学校教育における子ども観・教育観

さっぽろっ子「学び」のススメ

さっぽろっ子「学び」のススメは、子どもと家庭、子どもと学校、学校と家庭をつなぐとともに、子ども

子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。
大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。
学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める
共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。

学校も、家庭も、**まほうのかいわ**で習慣づくり

ま

学んだことを
一緒に振り返り
ましょう。

ほう

方法を一緒に
考えましょう。

の

伸びを認め、
ほめましょう。

かい

改善に向けて、
生活を一緒に振り
返りましょう。

わ

わからないこと、
できないことに
挑戦できるよう
励ましましょう。



SAPP
RO

札幌市教育委員会

さっぽろ市
02-S02-00-332
R2-2-267

札幌市の学校教育における子ども観・教育観

子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。
大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。
学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める
共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。

寄り添い、認める…なんて、そんな悠長な
ことで、大丈夫なのかしら…



でも、こんな経験はありませんか？

今、やろうと思っていたのに。
先回りして言われたら、
やる気もなくなっちゃうよ。



言われるとやりたくなる気持ち
…分かるわ。

大人になっても、言い続けるわけにはいかないし…。

学校も、家庭も、

まほうのかいわ

で習慣づくり

学習習慣

運動習慣

生活習慣



ま

学んだことを一緒に振り返りましょう

ほう

方法を一緒に考えましょう

の

伸びを認め、ほめましょう

かい

改善に向けて、生活を一緒に振り返り
ましょう

わ

わからないこと、できないことに挑戦
できるよう励ましましょう

学校も、家庭も、

まほうのかいわ

で習慣づくり

学校

わからないことは、
どうやって調べた
らいいと思う？

友達と力を合わせて
よく考えたね。
すばらしい！



あなたのよいところ
は、粘り強くがんば
るところだね。



家庭

授業の復習をしてい
るの？
よくがんばっている
わね。



助かったよ。
お手伝い、
ありがとう。

学校と家庭とが同じ方向性で
子どもに関わっていくことが重要です！

学校

のかいわを合言葉に「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくり！

連携

家庭

大切な5つのポイント

意味理解を伴った知識の習得と、知識を使いこなす力を伸ばします。

「自ら学ぶ方法」と「人と学び合う方法」を身に付けられるようにします。

自分の「伸び」を実感して、新たな目標をもてるようにします。

生活を自らコントロールする力を育みます。

難しいことにも挑戦する意欲を伸ばします。

子どもが自分で決めることを **促す** ためには？

「～について、目指したいことは何？」
「～を頑張ったら、どんな自分になれると思う？」
「自分で決めることが大切。自分で決めるまで待ってるよ。」
「～しなさい」メッセージより、「背中を押す」メッセージを！

子どもの伸びを **認める** ためには？

「漢字をこんなに書けるようになっていて、感心したよ。」
「毎日、縄跳びを頑張っている姿が見られて、うれしいな。」
「お手伝いをしてくれて、ありがとう。」

「YOU」メッセージより、「I」メッセージを！

※「I」メッセージ＝「私」を主語にしたメッセージ

子どもの継続した取組を **支える** ためには？

「学校でどんな勉強をしてきたの？一緒に振り返ってみようか。」
「休みの日は、一緒にストレッチやウォーキングをしてみようか。」
「早起きできるようになる方法を一緒に考えてみようか。」

「～続けなさい」メッセージより、「一緒に」メッセージを！

コロナ禍で子どもの「心と体」、「学び」を **守る** ためには？

「ちょっとイライラしているかな？一緒にストレス発散しようか。」
「家でできる運動を一緒に考えて、続けてみようか。」
「思ったとおりいかないこともあるよね。またやってみよう。」

「できない」メッセージより、「安心できる」メッセージを！

んばりたいことは…

一年間を振り返って、励ましの言葉

ま
学んだことを一緒に振り返りましょう。

ほう
方法を一緒に考えましょう。

の
伸びを認め、ほめましょう。

かい
改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。

わ
わからないこと、できないことに挑戦できるよう励ましましょう。



学校

連携

家庭

大

切

な

5

つ

の

ポ

イ

ン

ト

子どもが自分で決めることを**促す**ためには？

「～について、目指したいことは何？」

「～を頑張ったら、どんな自分になれると思う？」

「自分で決めることが大切。自分で決めるまで待ってるよ。」

「～しなさい」メッセージより、「背中を押す」メッセージを！

子どもの伸びを**認める**ためには？

「漢字をこんなに書けるようになっていて、感心したよ。」

「毎日、縄跳びを頑張っている姿が見られて、うれしいな。」

「お手伝いをしてくれて、ありがとう。」

「YOU」メッセージより、「I」メッセージを！

※「I」メッセージ＝「私」を主語にしたメッセージ

子どもの継続した取組を**支える**ためには？

「学校でどんな勉強をしてきたの？一緒に振り返ってみようか。」

「休みの日は、一緒にストレッチやウォーキングをしてみようか。」

「早起きできるようになる方法を一緒に考えてみようか。」

「～続けなさい」メッセージより、「一緒に」メッセージを！

コロナ禍で子どもの「心と体」、「学び」を**守る**ためには？

「ちょっとイライラしているかな？一緒にストレス発散しようか。」

「家でもできる運動を一緒に考えて、続けてみようか。」

「思ったとおりにはいかないこともあるよね。またやってみよう。」

「できない」メッセージより、「安心できる」メッセージを！

ま

ほう

の

かい

わ

SAPP
RO

子どもの伸びを認めるためには？

すごいね。

がんばったね。

よくやったね。



お部屋がきれいになって
気持ちいいね。

お片付けをしてくれてみんなも
助かったよ。ありがとう！

「YOU」メッセージ



「I」メッセージ

※「I」メッセージ＝「私」を主語にした
メッセージ

子どもが自分で決めることを促すためには？

次は、〇〇も
やってみよう
かな…。



ほかにできそうなことはある？

次、もっとうまくやるためには
どうする？

+ α の質問を！

「～しなさい」メッセージより、
「背中を押す」メッセージを！

子どもの継続した取組を**支える**ためには？

「～続けなさい」メッセージより、「一緒に」メッセージを！

レギュラーになれなくて、
もうやめたかったけれど、
またがんばってみようかな。

お父さんも、子どもの頃は
サッカー少年だったんだ。

まだまだ負けないぞ。



コロナ禍で子どもの「心と体」、「学び」を 守る ためには？

「できない」メッセージより、「安心できる」メッセージを！

気分転換に体を動かすと
気持ちがいいね。



ずっと家にいてイライラし
ていたけれど、一緒に工作
しているうちに楽しくなっ
てきたよ。



子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める 共感的・肯定的なメッセージって？

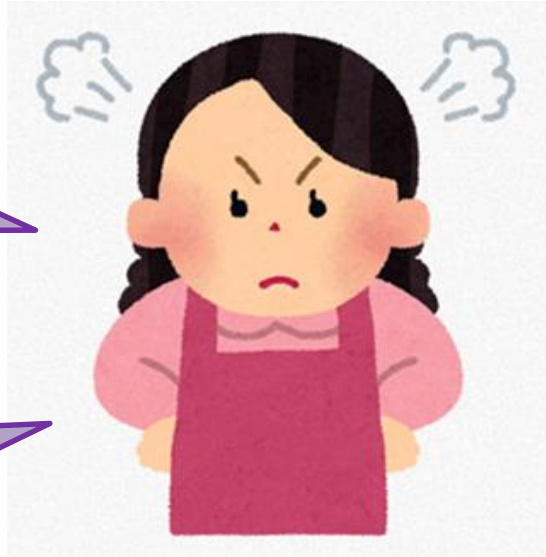
このままだと遅れるよ。

勉強しないと、テストでいい点は
取れないよ。

がんばらないと、認めてもらえな
いよ。

お姉ちゃんより、計算が遅いわね。

社会に出たらもっと厳しいんだよ。



子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める 共感的・肯定的なメッセージって？



少しスピードを上げると、きっと間に合うよ。

勉強したら、もっとテストでいい点取れそうだね。

ここでがんばっておくと、自信がつきそうだね。

正確さは、あなたの良いところだね。

社会に出たら、もっといろいろなことができるようになるよ。

こんな場面に**まほうのかいわ**のチャンスがあります

学校

自ら課題を発見したとき

あきらめずに、粘り強く考えようとしているとき

友達と協力して解決しようとしているとき



家庭

ものごとを最後までやり遂げて、うれしいと感じているとき



難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦しているとき



自分には、よいところがあると感じているとき



こんな場面に**まほうのかいわ**のチャンスがあります

学校

■ 小学校では…

行事のがんばり
カードに、保護者
の方からコメント
をお願いします。



家庭

短距離走で、もっと速く走れるように、自分で早起きして家の周りで練習していたね。

結果は3位だったけれど、前よりずっと足が速くなったと思うよ。よくがんばったね。

ステージでは、友達とぴったりそろったダンスがとってもすてきでした。たくさん練習してきた成果が出ていましたね。来年も楽しみにしていますね。

まほうのかいわの意識をもっていると、
促す・認める・支える関わりが充実します。

まほうのかいわを合言葉に「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくり！

学校

連携

家庭

大
切
な
5
つ
の
ポ
イ
ン
ト

意味理解を伴った知識の習得と、知識を使いこなす力を伸ばします。

「自ら学ぶ方法」と「人と学び合う方法」を身に付けられるようにします。

自分の「伸び」を実感して、新たな目標をもてるようにします。

生活を自らコントロールする力を育みます。

難しいことにも挑戦する意欲を伸ばします。

子どもが自分で決めることを **促す** ためには？

「～について、目指したいことは何？」
「～を頑張ったら、どんな自分になれると思う？」
「自分で決めることが大切。自分で決めるまで待ってるよ。」
「～しなさい」メッセージより、「背中を押す」メッセージを！

子どもの伸びを **認める** ためには？

「漢字をこんなに書けるようになっていて、感心したよ。」
「毎日、縄跳びを頑張っている姿が見られて、うれしいな。」
「お手伝いをしてくれて、ありがとう。」
「YOU」メッセージより、「I」メッセージを！
※「I」メッセージ＝「私」を主語にしたメッセージ

子どもの継続した取組を **支える** ためには？

「学校でどんな勉強をしてきたの？一緒に振り返ってみようか。」
「休みの日は、一緒にストレッチやウォーキングをしてみようか。」
「早起きできるようになる方法を一緒に考えてみようか。」
「～続けなさい」メッセージより、「一緒に」メッセージを！

コロナ禍で子どもの「心と体」、「学び」を **守る** ためには？

「ちょっとイライラしているかな？一緒にストレス発散しようか。」
「家でもできる運動を一緒に考えて、続けてみようか。」
「思ったとおりにいかないこともあるよね。またやってみよう。」
「できない」メッセージより、「安心できる」メッセージを！

ま

学んだことを一緒に振り返りましょう。

ほう

方法を一緒に考えましょう。

の

伸びを認め、ほめましょう。

かい

改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。

わ

わからないこと、できないことに挑戦できるよう励ましましょう。

これからの一年間、家でがんばりたいことは…



家庭で話し合っ、目標を書き込むことができる
スペース



一年間を振り返って、励ましの言葉

一年間の取組を振り返り、
共感的・肯定的な
メッセージを！



子どもは、どんな目標を決めるのでしょうか？

子どもの目標例

- 夜ごはんの前に宿題を終わらせる。（小1）
- テーブルの上に物を置いたままにしない。
食器の片付けをがんばる。（小1）
- 次に何をするか、自分で考える！（小2）
- 家庭学習をお母さんに言われなくてもやる。（小5）
- 家事（お風呂掃除、食事の支度の補助）（小5）
- 学校から帰ったら、夜ごはん、お風呂、勉強とテキパキ行動し、残った時間を自分の時間として使う。（中1）
- 部活のない土日は、家族の役に立つお手伝いをする（中1）
- ゲームやスマホは家族との時間と場所の約束を守る（中2）
- テスト前以外でも計画を立てて勉強する（中2）
- 家でできるストレッチやトレーニングを継続する（中3）

保護者も目標を設定した例

家と学校ではまったく様子が違うようです。
もう少し子どもを信じて、任せようと思います。



なるべく自分でして
ほしいので、「何か
残ってることない？」
などと聞いています。

口を出しすぎ
ないように陰な
がら応援して
いきます。



大切なのは、家族と話し合って、 子どもが自分で決めること

母親としてのアドバイスも後ろ向きになってしまう声掛けでなく、前を向ける言葉で伝えたいと思っています。



「宿題をいつやるか、自分で決めて
ごらん」と静観するようにしています。

母は「何をしなさい」と
言わないようにがんばる！

まずは、こんなところから始めてみませんか？

- ・ 子どもとの会話を多くする。
- ・ 子どもと一緒に、時間などのルールを決める。
- ・ 自信をもてるように、子どものよいところをほめる。
- ・ 努力することや、最後までやり抜くことの大切さを伝える。
- ・ 毎日朝食を食べさせる。
- ・ 地域社会のボランティア活動などへの参加を促す。

学校の出来事、友達、勉強や成績、将来や進路、地域や社会の出来事やニュース等



お子さんが学校で学んだことについて、 ご家庭で、ぜひ話してみてください。

保護者の皆さまの働きかけが、
子供たちの「生きる力」を育む
大きな原動力になります。

小学生の保護者の方へ
新しい学習指導要領

生きる力



文部科学省
新学習指導要領
保護者向けリーフレットより

くわしくは文部科学省「学習指導要領ウェブサイト」へ
各界で活躍中の著名人へのインタビューも！
URL: http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm?media=pamp01



文部科学省

初等中等教育局教育課程課
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2 03-5253-4111 (代表)

さっぽろっ子「学び」のススメ

～学校も、家庭も「まほうのかいわ」で習慣づくり～

さっぽろっ子「学び」のススメ

子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。
大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。
学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める
共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。

さっぽろっ子「学び」のススメは、
子どもと家庭、子どもと学校、学校
と家庭をつなぐとともに、子ども
の権利を大切にします。

学校も、家庭も、**まほうのかいわ**で習慣づくり

ま

学んだことを
一緒に振り返り
ましょう。

ほう

方法を一緒に
考えましょう。

の

伸びを認め、
ほめましょう。

かい

改善に向けて、
生活を一緒に振り
返りましょう。

わ

わからないこと、
できないことに
挑戦できるよう
励ましましょう。

SAPP
RO

札幌市教育委員会

SAPP
RO

令和3年度 札幌市教育委員会